

## 耐食機器一筋

# 「世界に通じる中堅企業」として技術を磨き、時代の最先端を走り続ける

## セイコー化工機株式会社

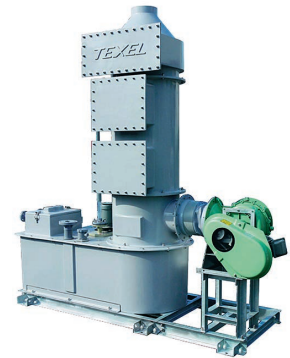
**TEXEL®**

1956年創業のセイコー化工機株式会社は、明石市を拠点に耐食ポンプ、耐食送風機、環境装置（排ガス処理装置、脱臭装置）の設計・製造・販売、各種管工事の設計・施工を手掛けるものづくり企業です。今回は代表取締役社長の中川祥示氏にお時間を頂戴し、ものづくりにかける想いや将来の展望についてお話しいただきました。

### — 顧客の課題を新技術で解決、 「耐食機器一筋」の原点

当社の創業は1956年、そのきっかけをたどれば、初代社長 櫻井勇一が櫻井発明研究所を開設したことに端を発します。櫻井が当時日本で製造が始まって間もない硬質塩化ビニール板の用途を模索していた際、以前勤めていた化学工場からこのような要望を受けました。「鉄製のポンプを使うと一週間で腐食してダメになる、何とかならないか？」これを受け櫻井は塩化ビニール板とパイプを材料にポンプを独自で設計、試行錯誤の末完成させ、国内初の硬質塩化ビニールポンプの製作事例となりました。その際「プラスチックの持つ優秀な耐食性」に注目し、それを利用して化学機械を製造するメーカーとして事業展開を決意したのが当社の「耐食機器一筋」のスタート地点です。

当社は、創業者の挑戦意欲と「耐食」に対する思いを受け継ぎ、その後もさまざまな「国内初」を生み出し続けてきました。これからも新技術への飽くなき欲求を持ち続け、国内初、ひいては世界初を打ち出すことで、顧客のよりグローバルな要望に、より進歩した形で寄り添えるものづくり企業でありたいと考えています。そのために人材の育成開発、社内技術の向上に努めています。



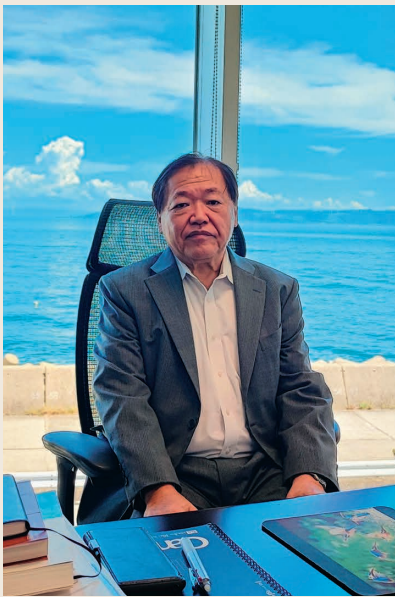
排ガス処理装置 TRS-HS形シリーズ

### — 国際市場で戦うための、 技術力への「こだわり」

「作れば売れる時代」はもはや過ぎ去り、顧客が感動するような付加価値のある製品でなければ市場に残ることは難しいでしょう。かつ市場のグローバル化はとどまることを知らず、国内から海外へと、主要な市場も移り変わりました。そんな変化に対応するために、当社は「技術力」を磨いています。

その取り組みの一つが生産技術力の向上です。極力アウトソーシングは行わず内製化することにより、社内で改善を展開し生産性の向上、低コスト化を追求しています。特に当社は PFA・PVDF・FRP などのプラスチック成形の生産技術に強いこだわりを持ち、そのために設備投資、工場の新設・拡大も積極的に行っています。

また当社は「耐食機器一筋」の通り、



本社外観(明石市)



## セイコー化工機株式会社

代表取締役：中川 祥示 氏

本 社：明石市二見町南二見 15-3

創 業：1956年5月(昭和31年)

従業員数：186名(2023年6月現在)

事業内容：・耐食ポンプ、耐食送風機、環境装置の設計・製造・販売  
・各種管工事の設計・施工

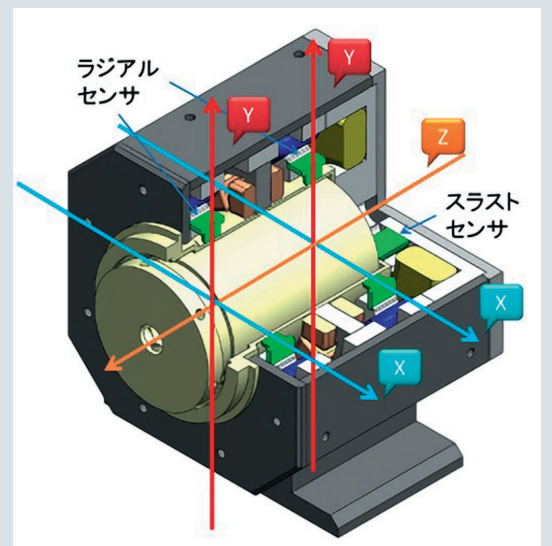
URL：<https://seikow.co.jp/>

## 新技術追求の結晶

### 「5軸制御型磁気浮上ポンプ」

磁気浮上ポンプは、電磁力を用いて、インペラ及び回転子をポンプケーシング内に浮上・回転させることができる。接液部はすべてフッ素樹脂で製作されており、完全非接触駆動されるため、不純物の混入が許されない半導体装置での送液等に使用されている。現在、半導体装置メーカーでモニタテストにより、金属溶出、パーティクルの発生が基準値以下であることを確認している。さらに5軸制御、回転子の軸方向（Z軸、1箇所）と径方向（X・Y軸、前後4箇所）の計5軸にて回転子の位置を検出し、フィードバック制御により浮上制御する機構となっているため、安定浮上が実現可能である。

製品情報 URL: <https://seikow.co.jp/products/>



製品の耐食技術にもこだわりをもっています。技術の進歩は日進月歩であり、より高い耐食・耐熱性能、シーリング性能を実現することが可能となっています。そしてそれを活用するために、産学連携を積極的に進め、度重なる試行錯誤も厭わない姿勢で製品開発に取り組んでいます。

また、そうして培った技術力は、常に顧客のニーズに応えるものでなければなりません。それゆえ、当社は顧客からの要望をすぐに製品に落とし込めるような営業活動を展開しています。「技術のわかる」営業マンが実際に足を運び、顧客の生の声に対して直接アプローチができるよう、営業拠点を設けています。2022年8月には仙台に東北サテライトを、2023年4月には韓国に営業拠点を開設。今後もユーザーから直接かつ広くニーズや要望を集めるためにも、グローバルに営業活動の拡大を図っていきます。



PFA製マグネットポンプ  
MET-080形シリーズ

### — 常に進歩を求める人材を。

#### 社員育成への取り組み

当社が「世界に通じる中堅企業」として躍進するには、変化に対して柔軟で前向きな人材が必要です。

しかし「自社流」に陥ると「うちがうちだから」と進歩が起きにくい環境が生まれてしまいます。そこで私が社長となってからはマインドをチェンジし、外部研修、Eラーニング、他社工場見学などを積極的に活用、社員の視野を広げることに注力しています。また社内での取り組みとしては、1ヵ月間他部署に配属する「短期ジョブローテーション」、若手社員が社内講師となって行う「社内技術研修会」などによって、部門間の連携強化や自社製品・自社技術に対する知識の向上を図っています。

加えて社員のモチベーション維持も重要です。当社は社内表彰を積極的に展開し、誰でも活躍できる体制を整えることで、社員のチャレンジ精神に火をつける仕組みを作っています。時には失敗するかもしれませんが、それを恐れずに試行錯誤して、新たな一歩を先導できる人材の育成が肝要です。そのために、失敗に対して寛容で挑戦を歓迎する企業風土づくり、社員の成長を応援できる人事制度、社員のリスクリングに有用となる教育制度の整備・改善に努めています。



FRP製直動・直結式ターボファン  
FTF-MD形シリーズ

### — 世界市場で歩みを続ける

#### 「100年企業」を目指して

時代は常に変化し、企業はそれに対応し続けなければなりません。世界的なコスト上昇、部品の納期遅延、強まる環境規制、多様化する顧客ニーズ、そうした変化に適応して新技術・新製品を提供し続けられる企業こそが、今後生き残る企業だといっても過言ではないでしょう。

そのための当社の武器となるのは「技術力」。グローバル市場で戦えるコスト・品質を追求するための生産技術の研鑽、研究開発の試行錯誤の上にブラッシュアップされた新製品です。世界の顧客を魅了すべく技術力向上に邁進し「100年後も歩み続ける企業」に向けて取り組んでいます。

耐食機器でお困りの企業はぜひ一度ご相談をいただけますと幸いです。

— 貴重なお話をいただき、  
誠にありがとうございました